



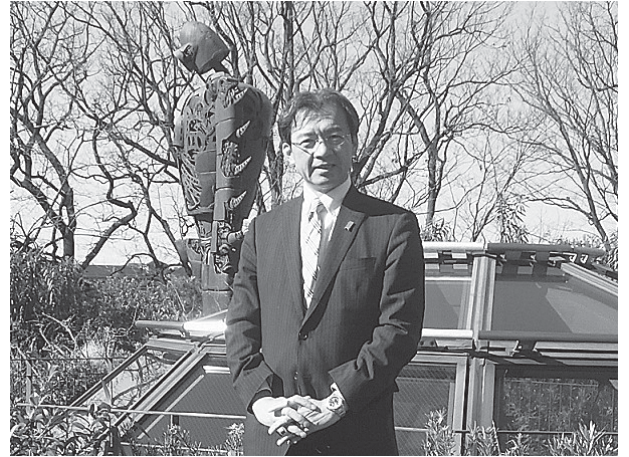
The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

進学格差を是正し、 子どもの可能性を拓く ～給付型奨学金などを創設～



文科省の調査によれば、高校生の昨春の大学・短大進学率は54.7%で、この10年ほぼ横ばいになっています。一方で、成績は良かった。やる気もあった。しかし、お金がなくて進学をあきらめたという人も少なくありません。せっかく入学しても退学するケースも目立っており、同調査では、中退者7万9千人のうち2割が経済的理由だそうです。

ある調査では、年収400万円未満の低所得層の大学進学率は約28%にとどまるのに対して、年収1050万円以上の高所得層では約63%と2倍以上の格差があります。意欲も学力もある者が進学できないのは、本人にとって損失ですが、社会にとっても損失であり、教育機会の格差や経済格差を是正し、貧困の連鎖を断ち切っていく必要があります。

日本国憲法が普通教育の無償化を定め、小・中学校9年間の義務教育がスタートし、本年は憲法施行から70年の節目の年となりますが、高等教育もまた、すべての国民に真に開かれたものでなければなりません。学制の序文には「学問は身を立るの財本ともいふべきもの」と記されています。どんなに貧しい家庭で育っても、夢を叶えることができる。そのためには、誰もが希望すれば、高校にも、専修学校、大学にも進学できる環境を整えなければなりません。

そこで安倍内閣は、新しく2017年度から返済不用の公的な給付型奨学金制度の創設を閣議決定しました。対象は住民税非課税世帯の1学年2万人規模となり、進学や下宿の有無に応じて、月額2万～4万円を給付します。児童養護施設出身者などには入学時に24万円追加給付されます。今年から、児童養護施設や里親の下で育った子どもたちなど、経済的に特に厳しい学生を対象に、先行的にスタートし、本格実施は18年度以降で約217億円の予算を確保します。

この新制度には、給付額や給付対象が少なすぎるという批判もありますが、主要国で公的な給付型奨学金がないのは日本とアイスランドだけという現状を考えると、物足りなさは残りますが大きな前進でもあり、今後、着実に拡充していかねばなりません。

さらに、18年度から日本学生支援機構が所得に応じた返還額(最低月額2千円)となる「所得連動返還型無利子奨学金」を導入します。これは約48万人が対象になりますので、将来の返済に対する学生の不安はかなり軽減されると期待しています。他にも、「有利子から無利子へ」の流れを加速させ、無利子奨学金の希望者全員に対する貸与の実現や成績要件の撤廃、国立・私立大学の授業料減免の拡大、私立小中学校に通う児童生徒への授業料軽減などを実施していきます。

幼児教育についても、所得の低い世帯では、第三子以降に加え、第二子も無償とするなど、無償化の範囲をさらに拡大します。今後とも、日本の未来を拓く子どもたちの可能性を広げるため教育支援をさらに拡充して参ります。

衆議院議員 秋葉賢也
災害対策特別委員長

秋葉賢也 委員長の 活動報告

全国豪雪地帯町村議会議
長会総会にて、来賓として
挨拶する、秋葉災害対策
特別委員長

8年度 第3回
国家豪雪地帯町村議会議長会



平成29年通常国会開会式の後、衆議院正副議長、
常任・特別委員会委員長による記念撮影
☆前3列目、右2番目が、秋葉災害対策特別委員長

3月 は自殺対策強化月間 ですよ!

過去平成15年には3万4000人を超えていた自殺者数が、警察庁の調べによれば、平成27年に24025人(うち男性が16681人「全体の69.4%」)にまで減少し、年齢別では「40歳代」が4069人で全体の16.9%で最も多く、職業別では「無職者」が14322人に上り全体の59.6%を占めています。こうした自殺をめぐる厳しい状況を踏まえ、政府は、平成21年から、毎年3月を「自殺対策強化月間」として、自殺対策のための啓発活動、官民協力を進めています。さらに、毎月10日は、厚生労働省後援・日本のいのちの電話連盟主催で、ひとりで悩んでいる方々の相談窓口として「自殺予防 いのちの電話」が開設されています。

ひとりで悩まずに、まずは話してみませんか。

自殺予防 いのちの電話

(毎月10日フリーダイヤル)

0120-738-556 (8:00~翌日8:00)

気象庁 オペレーションセンターを視察

2月、秋葉賢也災害対策特別委員長は、豪雨・大地震への迅速な措置に必要な気象情報の収集・伝達を担う気象庁を視察いたしました。気象庁内にある予報現業室や地震火山現業室等を視察した後、気象庁幹部と意見を交換致しました。



自然現象の適確な観測・監視・予測を通して、防災・減災の一層の強化を図ることが不可欠です。その為、全国約5200名の職員が、24時間365日昼夜を問わず最前線で頑張っておられます。職員によると、「雨」の的中率は、現在のところ83%だそうです。

こんなに変わります! 奨学金制度

すべての子どもが希望すれば、大学まで進学できる仕組みを構築するための施策の一つとして奨学金の拡充をはかります。

給付型奨学金制度の充実(平成29年度当初予算955億円)

①給付型奨学金を含む大学等奨学金事業の充実

意欲と能力がある学生等が経済的理由で進学を断念しないよう安心して学べる環境を整備する。
◎平成30年からの本格的実施に先立ち、本年度は特に経済的に厳しい状況にある学生を対象に一部先行実施(平成29年度:私立・自宅外通学の学生約2200人、社会的養護を必要とする学生約600人が対象)

②無利子奨学金の希望者全員に対する貸与を実現

貸与基準を満たす希望者全員への貸与を実現するとともに、低所得世帯の学生には成績基準(5段階評価で平均3.5以上)を実質的に撤廃!

国立私立大学の授業料減免の充実(平成29年度予算434億円)

①国立大学の授業料減免等の充実

対象者数増加(28年度:約5.9万人⇒29年度:約6.1万人)

②私立大学の授業料免除等の充実

無利子奨学金対象者数を増加 無利子奨学金 51万9千人(4万4千人増↑)
有利子奨学金 81万5千人(2万9千人減↓)

高校生等奨学給付金の充実(平成29年度予算136億円)

非課税世帯の第1子の給付額を増額(国公立16300円増↑、私立16800円増↑)。

私立中学校に通う生徒への経済的支援(平成29年度予算12億円)

年収400万円未満の世帯の生徒について、年額10万円授業料負担の軽減を実施。

どんな制度?

給付型奨学金

経済的理由で大学等進学を断念せざるをえない学生さんの進学を経済的に後押しするために、文部科学省では、平成29年度予算に『給付型(返済不要)奨学金』制度を盛り込みました。(給付人員は平成29年度は約2800人、平成30年度は2万人の予定)

Q. 給付対象者の基準はあるのですか?

A はい。給付型奨学金の場合、基本的に高校等からの学校推薦に基づくものとなっています。高校等の学校では、成績基準の目安等をガイドラインで示しつつ、各学校が定める基準に基づいて推薦します。

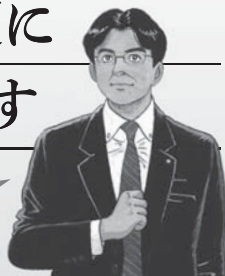
Q. 給付額はどのくらいですか?

A 国公立自宅通学者には2万円、国公立自宅外通学者と私立自宅通学者には3万円、私立自宅外通学者には4万円が支給されます。平成30年度進学者から本格的にスタート。



あの東日本大震災から丸6年。7年目に入ります。

復興の現状と課題についてご報告します



宮城の復興・再生のための予算の確保と法案整備に、全力で取り組んで参ります。

Q.1 被災者の生活再建のための施策の進捗状況を教えてください。

▶震災直後47万人を数えていた避難者数は、平成29年1月末時点で約13万人(うちプレハブ型仮設住宅の入居者が約4万人)に減少しましたが、避難の長期化により心と体の健康への支援が重要です。復興副大臣在任中から重要性を主張している「被災者の心身のケア、被災者の生きがいづくりの為に『心の復興』、住宅再建・生活再建に関する相談支援体制の整備等」の充実をして参ります。

住宅再建については、災害公営住宅は昨年12月末時点で、計画戸数3万戸のうち約2.3万戸(77.8%)、高台移転においては計画戸数2万戸のうち約1.1万戸(58.8%)が完成。更に平成30年3月末までに、災害公営住宅は計画戸数の97%、高台移転は計画戸数の90%の完成を目指しています。

また、平成29年度当初予算(案)には、被災者支援総合交付金(200億円)、被災者生活再建支援金補助金(135億円)、被災地域における地域医療の再生支援(236億円)、復興道路・復興支援道路の整備(2400億円)、東日本大震災復興交付金(525億円)等を盛り込み、早期に成立させます。

Q.2 では、被災地の産業・生業の再生についてはどうですか。

▶被災3県の製造品出荷額等は震災前の水準まで回復してきました。

また、津波被災農地については83%で営農再開可能、水産加工施設は89%が業務再開していますが、回復が遅れている分野(水産加工業、観光業等)があり、平成29年度当初予算では、被災地(特に三陸沿岸部)の人材不足に対処するため施策(被災地の人材確保対策事業:10億円)を実施するとともに、観光復興の取組み(観光復興関連事業:51億円)を強化し、農林水産業を含め被災地の産業再生に向けた支援(復興水産加工業等販路回復促進事業:15億円、福島県農林水産業再生総合事業:47億円)を推進する施策を盛り込みました。

Q.3 税制面では、平成29年度は、被災者の生活再建のためにどのような優遇措置があるのですか?

▶被災者向けの優良賃貸住宅を取得し、賃貸の用に供した際の特例措置(特別償却または税額控除)の適用期限を4年延長し、復興・創生期間終期の平成33年3月31日までとします。

被災自動車の所有者が代替自動車を取得した場合における自動車取得税(都道府県税)の非課税措置の適用期限を2年延長し、平成31年3月31日までとします。

また、自動車重量税(国税)の免除は、平成31年4月30日までの間の最初の車検時分に適用されます。

秋葉元厚生労働副大臣に聞く

がん診断後の生存率の延伸について

がん診断後の生存率の延伸には、「がんの早期発見」が重要です。是非、がん検診を受けましょう。

がん患者の生存率が上がっているというのは本当ですか。

はい。国立がん研究センターの調べによると、平成12年から15年に全国20施設で、胃、大腸、咽頭など16部位の**がんと診断された患者(約4万5千人)の10年後の生存率**が、前年比0.3ポイントアップの58.5%で上昇しています。他方、平成18年から20年に全国32施設で**がんと診断された患者約12.1万人の5年後の生存率**も、前年比0.6ポイントアップの**69.4%**に上昇しています。

がんの部位によっても生存率は異なるのでしょうか?

はい。今回の調査では、**10年生存率が高かったのは、前立腺がん(94.5%)、甲状腺がん(89.3%)、子宮体がん(81.9%)、乳がん(81.7%)**等でした。がんセンターでは、部位別のがんの生存率の数値と患者の年齢や治療方法などの条件で生存率を計算できるシステム「KapWeb」を開発し、情報を提供しています。詳しくは、下記URLにアクセス下さい。

<https://kapweb.chiba-cancer-registry.org/notice>

主要ながんの部位別生存率

部位	5年(単位%)	10年(単位%)
胃	74.5	67.3
大腸	76.3	69.2
食道	43.4	29.4
肝臓	36.2	16.4
膵臓	9.2	5.1
肺	44.7	32.6
乳(女性)	93.6	81.7
子宮頸(女性)	74.6	71.4
子宮体(女性)	86.4	81.9
前立腺(男性)	100	94.5
腎臓など	72.5	66
甲状腺	92.8	89.3
全部位	69.4	58.5

3月1日から適用されます! 被災3県は大幅労務単価引き上げ!

被災地で働く皆さんの働く意欲向上のために、労務単価の引き上げが必要です。

設計労務単価の引き上げ措置が、3月1日より、適用されます。実勢価格(全職種平均)は次の通り。
全国 18,078円+3.4%
被災3県 19,814円+3.3%
*宮城県 20,429円+3.0%
⇒平成24年比では、53%アップ↑



【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 【フェイスブック】 衆議院議員 秋葉賢也 検索



6冊目の著書、3月中旬 全国主要書店で発売決定!

【アマゾンなどのウェブ上でも販売いたします】

「ジブリワールド」構想

宮崎駿の世界を《日本の未来》につなぐ

(KKロングセラーズ)

タウンミーティング

(国政報告会)

3月18日(土) 19:00 **宮城野区** 幸町市民センター
(幸町3-13-13)

3月24日(金) 19:00 **若林区** 木ノ下コミュニティセンター
(連坊コミュニティセンター別館)
(木ノ下1-23-23)

3月25日(土) 19:00 **泉区** 寺岡市民センター
(寺岡2-14-4)

現地現場主義

秋葉代議士は初当選以来、金帰月来《金曜夜に仙台に帰り、月曜朝駅頭演説をし夜に東京に戻る》を続けています!

倫理法人会モーニングセミナー

仙台宮城野倫理法人会と仙台東倫理法人会のモーニングセミナーにて「健康寿命の延伸について」お話しさせていただきました。お集まりいただいた皆様、誠にありがとうございました。



地域からの陳情にも真摯にお答えします

八乙女中央3丁目 町内説明会(冠水対策)が開催



八乙女駅前町内会地区の排水施設の改修工事実施・緊急時の排水体制確立などの具体的な対策が示された今回の会では、あわせて町内の皆さまと行政ご担当者との間で幅広い情報提供・意見交換が行われました。

仙台市畳同業組合 定時総会

畳業界でも後継者不足が深刻化しております。畳組合の皆様には常日頃より、日本が誇る畳文化の継承と技術の伝承にご尽力いただくことに「たたみ振興議員連盟事務局長代理」として、改めて敬意と感謝を申し上げます。



JU宮城記念式典



宮城県中古自動車販売協会45周年・組合40周年を迎えられ、これからは良質な中古自動車の販売促進、公正な流通や消費者利益の保護にご尽力いただきたいと存じます。また交通遺児支援の為にチャリティー金の寄付やクリーンキャンペーンなどの社会貢献活動にも感謝申し上げます。

耳より情報

夜間、休日の救急相談 「#7119」東北初の導入へ

看護師らが病気やけがの程度を聞き取り処置を指示したり受診可能な病院を紹介したりする。相談内容から救急要請が必要と判断すれば119番を薦め、潜在的な重症者の救命にもつながると期待されています。

平日は午後7時～、土曜日は午後2時～共に翌日8時まで。日曜祝日は午前8時～翌日午前8時までの24時間対応。今年の秋には運用が開始されます。

～ kenya's PLOFILE ～

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)、同法学研究科博士課程後期満期退学。
- 助松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長を務める。現在、衆議院議員(5期目)、災害対策特別委員長、厚生委員。
- 母校の中央大学商議員や保護司のほか、東北医科薬科大学講師も務める。
- 著書:『健康寿命-60のヒント-』(東京書籍)、『厚生労働省改造論』(イースト新書)、『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)ほか。
- 特技:書道二段・空手初段。
- 趣味:ジョギング・音楽・映画。
- 尊敬する人:マザーテレサ、松下幸之助。



秋葉賢也
事務所

www.akiba21.net

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16

Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057

購読料 年額10,000円 編集 榎アクトジャパン